

2018年2月28日  
No. 18-057  
株式会社 伊予銀行

## 「ALL-JAPAN観光立国ファンド(仮称)」に出資します！

～国内最大規模の観光ファンドへの出資により地域の観光創生に向け積極的に貢献～

株式会社 伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、本年4月に「ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合（仮称）」に出資いたしますので、下記のとおりお知らせします。

このファンドは、株式会社三菱東京UFJ銀行が中心となり、様々な業界のリーディングカンパニーや地域金融機関と連携し組成するもので、日本全国の観光活性化を通じて地域創生を目指します。

なお、当行は、出資に向けて本日付で設立されたファンド運営会社である「地域創生ソリューション株式会社」と業務提携を締結いたしました。

当行は、国内最大規模のファンドへの出資により地域の観光創生に向け積極的に貢献してまいります。

### 記

出資予定時期  
2018年4月

#### 出資目的

ホテルや宿泊施設の新規開発、改装、コンバージョンをはじめ、宿泊施設の運営・経営改革、観光立国化を支えるベンチャー企業、伝統産業などの活性化など幅広いテーマを対象にビジネス展開を図ることを目的としています。

#### <出資の背景>

観光は、「地方創生の切り札」「GDP600兆円に向けた成長戦略の柱」とされるわが国の最重要施策の一つであり、また、訪日外国人観光客の増加等を受け、新たなマーケットが創出されるわが国有数の成長産業です。一方で、観光産業は、観光資源発掘、宿泊施設の不足・老朽化、多様化するニーズへの対応、施設運営者の高齢化・事業承継等、多くの課題を抱えています。

このような課題解決に向け、株式会社三菱東京UFJ銀行が中心となり、様々な業界のリーディングカンパニーや地域金融機関と連携し、地域の枠を超えて47都道府県全てを投資対象とした、民間ではわが国初、かつ、最大規模の観光立国ファンドを組成することとなりました。

以上

(仮称) ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合

項目	内容
名称	(仮称) ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合
設立予定	2018年4月頃
出資約束金額	250億円(予定)
無限責任組員(GP)	地域創生ソリューション株式会社
有限責任組員(LP)	株式会社伊予銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、積水ハウス株式会社、日本航空株式会社、三菱地所株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社、地域金融機関、その他
投資対象	宿泊施設等、宿泊施設運営会社等、観光関連企業等
投資形態	株式、優先出資、貸付債権、社債等

地域創生ソリューション株式会社(ファンド運営会社)

項目	内容
商号	地域創生ソリューション株式会社 (Regional Revitalization Solution, Inc.)
所在地	東京都千代田区大手町
代表者	代表取締役社長 佐藤 学
資本金	1.25億円
株主構成	株式会社三菱東京UFJ銀行(14.9%)、積水ハウス株式会社(14.9%)、日本航空株式会社(14.9%)、三菱地所株式会社(14.9%)、大和不動産鑑定株式会社(12.7%)、株式会社三菱総合研究所(12.7%)、明治安田生命保険相互会社(10.0%)、三菱UFJリース株式会社(5.0%)
事業内容	・投資事業有限責任組合財産の管理・運用および助言業務 ・経営・資本政策に関するコンサルティング

ファンドのスキーム図(予定)



注1 アドバイザー契約・・・投資判断に関する助言・コンサルティング等

注2 サポート協定・・・投資案件のバリューアップに対してサポートを行う協定

注3 パイプライン協定・・・地域金融機関からの投資案件紹介に関する協定